http://decfamily.p1.bindsite.jp/2013NEW/

We 25R

No.253　03/09/25

卒業生講演会セミナー感想　その１

■どの方のお話しもとても参考になりました。これからの学習計画に役立てていきたいと思います。理一の方の「頑張る」という話は印象に残りました。中途半端に行事や勉強、部活に取り組むのではなく、何か一つをやると決めて行う方法がよいと学びました。また、一橋の方の、いつ頃学習を始めたかや、昼休みも勉強するようにしていたなどのお話しは、とても参考になりました。（Ｙ）

■先輩方一人一人とても個性的な経験とアドバイスで興味深かった。個人的に在学中に知っていたＫ先輩と、Ｍ先輩は、二人とも部活に打ち込んでいる姿を知っていて、それが私にとっては120％の体力を注ぎ込んでいると思っていた。しかし、それに加えて時間の使い方と自分のモチベーションを高めて勉強にも励んでいたと知り、本当に尊敬しきれない。また、受験勉強についての話にかぎらず、入学してからの話も夢が膨らんだ。（Ｏ）

■５人の講演を聞いて共通しているのは、自分で決めたことだから必ずやりきること、自分に足りないもの・必要なものを見極めて勉強することだと思った。志望大学はまだ決まっていないが、何か目標を立てて勉強に取り組みたい。今は部活で忙しい面もあるから、授業にきちんと取り組んで、文系だが、理系科目も大事にしたい。（Ｎ）

■中にはすごく頭のいい人がいたけれど、自分も今から努力すればまだまだ可能性があるかも知れないと思えました。先の勉強をしなければいけないと焦る気持ちもあるけれど、今の勉強をしっかりして、基礎力を身につけることが大切だと思いました。自分の嫌いな科目から逃げずに、これからもまんべんなく頑張りたいです。（Ｉ）

■今回の講演は興味深く、とても面白かったです。参考になったことの一つは、部活についてです。講演をして下さった先輩の話を聞いて、「部活をやっているから勉強が～」などと言っているようではダメだと思いました。部活をやると決めたのは自分だから、それに責任をもって「部活やってるけど勉強も～」と言えるようにしたいです。私は今、大体の目標が決まっています。そんな私に足りないものは「やる」ということです。自分に甘え、これくらいならとか、なんとかなるとか思ってしまう傾向が自分にはあります。そのことを理解した上で、自分にあった勉強法をみつけたいです。（Ｎ）

■当たり前のことだが、どの先輩にも共通してことは、極めて勉強量が多いことである。しかし、Ｍ先輩が言っていたように、実際の大学受験で競うのは中高一貫の天才達であり、「勉強量では勝つことはできない」ということが強く印象に残った。日比谷の中でトップクラスの人が、全国の模試で苦労するのであるから、それは当然である。勉強の質を高め、自分自身の勉強のサイクルをつくることが必要だと思った。（Ｋ）

■とっても頭のいい人もいたけれど、私と似たような成績や勉強量の人もいて身近に感じられた。まだ進路とかやりたいことが決まっていないので、同じような状況だった先輩の話はとても役立ちました。　　（続く）